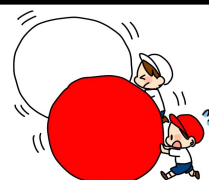




おすすめ児童書10月



啓林堂書店 外商部

担当 蔵田・八部・表野・森川

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

	うんどうかいがはじまった	作 寺村輝夫 絵 いもとようこ	¥1,650
<p>くりのきえんで運動会が始まりました。紅組のきつねのつねきは勝ちたくてしかたありません。最初の競技はたまごがし。白組のくまおくんの活躍で白組の勝ち。そこで、くまおくんを紅組に入ると、つぎの障害物競走ではくまおくんのせいで、負けてしまいました。他の競技も紅組が負けてばかりなので、つねきはふくれっ面です。最後のおゆうぎの輪にも入りません。でも、友だちに誘われて、やっとなつねきにも笑顔が戻ってきました。よかったね。</p>			
ISBN 978-4-251-00606-6		あかね書房 : 1983年 発売	
	どうぶつしんちょうそくてい	文 聞かせ屋。けいたろう 絵 高島純	¥1,430
<p>今日は動物園の身長測定です。ゴリラ先生が測りま〜す。みんな上手に測れるでしょうか。最初はウサギ。すると、耳をびん！耳の分は身長に入りません。残念... 40センチです。では、背の高いキリンはどうやって測るのでしょうか。コウモリやコアラは？実際に上野動物園で取材したときの話も最後にのっています。</p>			
ISBN 978-4-7520-0680-0		アリス館 : 2014年 発売	

▽ 小学生以上

	すいぞくかんのおいしゃさん	文 大塚美加 絵 齋藤槇	¥1,100
<p>水族館にはお医者さんがいます。どんな仕事をしているのでしょうか。朝、お客さんの入る前、「おはよう」と生き物たちに声をかけて、元気かどうか、様子を見回ります。もし、いつもと違う様子の魚がいたら、飼育員さんと協力して、病気だったら治療していきます。また、病気の治療だけでなく、えさの準備や水槽の掃除などもします。魚たちは自分で調子が悪いと言えないので、日々の観察、飼育員さんたちとの連携がとても大切なんですね。</p>			
ISBN 978-4-8340-8709-3		福音館書店 : 2023年 発売	
	100ねんごもまたあした	作 瀬尾まいこ 絵 くりはらたかし	¥1,870
<p>図工の時間、「100年後の世界をかいてみましょう」と先生が言います。100年後...って、とんでもない未来で、考えたことがなくて、頭をかかえてしまう子もいますね。少しずつイメージしたものを絵にしていって子どもたち。宇宙人が出てきたり、ロボットの木工さんがいたり。さあ、あなたならどんな100年後を想像するでしょう。絵をかいてみよう。</p>			
ISBN 978-4-265-07986-5		岩崎書店 : 2024年 発売	